

令和2年第1回宝塚市議会（定例会）代表質問一覧表

令和2年2月26日（水）～27日（木）

	会 派	議 員 名	発言時間	予定時間
2月26日	たからづか真政会	大川 裕之 議員	150分	9:30～12:00
	令和安全・維新の会	北山 照昭 議員	150分	13:10～15:40
	公明党議員団	江原 和明 議員	135分	15:55～18:10
2月27日	市民ネット宝塚	寺本 早苗 議員	130分	9:30～11:40
	日本共産党 宝塚市会議員団	たぶち静子 議員	150分	12:40～15:10
	社会民主党議員会	梶川みさお 議員	135分	15:25～17:40

※ 議事の進行により、若干時間が前後することがあります。

順位	発言事項及び発言者
1	<p>1 市政運営の基本方針について</p> <p>(1) 命と暮らしを守るまちづくり</p> <p>ア 2040年を見据え、社会保障は「包括化」「相互連携」「ワンストップ化」などをキーワードとしてあり方が変化していくと予測されるが、それにどのように対応していくのか</p> <p>イ 「将来の医療供給体制」とは、どのような体制と想定しているのか</p> <p>ウ 市立病院の経営改善に向けて、市長部局と病院の一体的な取り組みは不可欠であるが、その責任と役割は明確化できているのか</p> <p>(2) 宝塚文化の魅力継承・創造・発信</p> <p>ア 「関西に多くの人を訪れる好機」をどう生かすのか</p> <p>イ 「文化芸術都市・宝塚市の新しい魅力」とは何か</p> <p>(3) 将来を見据えた持続可能な行財政運営</p> <p>ア 「極めて深刻な問題」とあるが、どの程度の具体性を持って想定しているのか</p> <p>イ 「市の将来を見据えた行政運営」とあるが、どのような将来を見据えているのか</p> <p>ウ 「幹部職員がマネジメント力を発揮」とは、どのような状態を期待しているのか</p> <p>2 主要な施策について</p> <p>(1) これからの都市経営</p> <p>ア 第1期人口ビジョンの市独自推計値と実績値を比較分析すると、どのようなことが読み取れるか</p> <p>イ 公共施設（建物施設）保有量最適化方針について、新設整備の考え方についてはどのように整理されているのか</p> <p>ウ 旧自然休養村センターの西谷庁舎化について、農政課の機能を一部移転することについては、どのように考えるのか</p> <p>(2) 安全・都市基盤</p> <p>ア 土砂災害特別警戒区域で指定された86カ所について、市所有地は何か所あるのか。また、市所有地以外の対応はどのように行うのか</p> <p>イ 昨年の台風19号を想定した県のシミュレーション結果を受けて、どのように対応するのか</p> <p>ウ 公共交通について「時代の変化」や「将来のまちづくり」はどのようなものと想定しているのか</p>

エ 人口減少、少子高齢化時代において、水道及び下水道事業の持続的経営に対する課題は何か

(3) 健康・福祉

ア 口腔保健センターの移転について、これまでと同様に歯科医師会の事務局機能が必要だと考えるが、十分なスペースは確保できるのか。また歯科医師会との協議は十分行われているのか

イ 新型コロナウイルスに対して、どのような対応を行っているのか。検査や感染者の治療に対応できる体制は整っているのか

(4) 教育・子ども・人権

ア 小学校統合について、統合後の検証・再検討を行う場を設置し、地域や保護者の意見を継続的に聞くとともに、統合の経験を組織として蓄積する必要があるが、どう考えているのか

イ 「不登校の低年齢化が顕著に」とあるが、この原因分析と予防するための対応は

ウ 保育士確保に向けて、民間保育所の保育士確保状況は把握しているのか

(5) 環境

ア 財源や人材が限られていく「極めて深刻な問題に直面」している中で、効果の見えない「地球温暖化への取り組み」や機運を探っている段階の「再生可能エネルギー事業」に優先的に取り組む理由は何か

イ 新ごみ処理施設の整備について、DBO方式の契約スキームはどのようなものか

(6) 観光・文化・産業

ア 文化芸術センターにおいて、総括責任者の発言からは、指定管理者の当初の思いとそごが生じているように感じられる。市と指定管理者が一体となって運営するためにどのように取り組むのか

イ 産業振興の全体的な考え方を示すビジョンを策定とあるが、基本的な方針、策定スケジュール、市の役割など、どのように策定するのか

ウ 東京オリンピック・パラリンピックに向けて、スポーツ振興が教育の分野で述べられているが、経済産業省ではスポーツを産業と捉えている。産業の分野は観光、商工業、農業のみでスポーツが含まれていない理由は何か

3 当初予算案について

(1) 市長3期目スタートとなる2017年の施政方針では「入るを量りて出ざるを制する」と述べられたが、2年連続して財政調整基金を取り崩した予算編成となっている。今後の予算編成を見据えて、どのような取り組みを行っていくのか

(2) 実施計画において、要求額が査定額の3倍以上となる事態が続いている。「極めて深刻な問題に直面している」との認識は共有されているのか。幹部職員はマ

ネジメント力を発揮できているのか
(3) 昨年10月の財政見通しと比較して、乖離していた項目は何か。またその原因は何か

(たからづか真政会 大川 裕之 議員)

- 2
- 1 不可欠で、「待ったなし」の市立病院について
 - (1) 「市立病院の8つの戦略」の進捗はどうか
 - (2) 本市としては、これまでどう取り組まれ、今後どうされるのか
 - (3) 赤字対策も病院幹部だけでなく、オール宝塚として対応するべきでは
 - (4) 未来展望、市立病院の将来計画はどうされるのか
 - 2 小中一貫教育（義務教育学校）に向けての取り組みについて
 - (1) 中山台地区における統合に向けての取り組みについて
 - (2) 中山桜台小学校及び育成会などの整備と通学路の安全対策などについて
 - (3) 中山五月台小学校の利活用について
 - (4) 小中一貫教育校（義務教育学校）の視察について
 - 3 阪神・淡路大震災の教訓と市民の命を守るための取り組みについて
 - (1) 「国土強靱化基本法」に基づく大規模自然災害に強い宝塚づくりについて
 - (2) 土砂災害特別警戒区域（レッド区域）の防災対策について
 - (3) 学校など多くの方が利用される公共施設の安全対策はどうされるのか
 - (4) 先日の逗子市における土砂崩れによる死亡事故をどう見られたのか
 - (5) 低地帯（向月町・鶴の荘、南ひばりガ丘、高司地区）の対策について
 - 4 焼却炉などの現在地での建替更新と周辺環境の整備について
 - (1) これまでに埋設された汚染土壌調査結果と汚染土壌の撤去について
 - (2) 武庫川左岸側の河川敷整備（進入路・散策路等）と安全対策について
 - (3) 教育総合センター内での図書館分室の整備について
 - (4) 市営鳥島住宅の現状と整備について
 - 5 あってはならない、安倉北訓練塔における消防職員の死亡事故について
 - (1) 施政方針で、なぜ、一言も述べられなかったのか
 - (2) 「消防職員の死亡事故に係る調査結果検討会」はどうなっているのか
 - (3) 「二度とこのような事故を生じないよう、安全管理に努める」は

6 宝塚市立口腔保健センターの移転について

- (1) 元消防署だった施設の利活用の実情について
- (2) 現在、移転計画に入っていない機能などはどうされるのか
- (3) 「対象施設の利用者や市民の皆様と協議を重ねながら」は

7 若者への支援について

- (1) 就職氷河期世代への支援策の成果と教訓、宝塚市民に限定はできないのか
- (2) ひきこもり支援策と宝塚におけるひきこもりの実情について

8 宝塚市の財政について

- (1) 収入の確保、収納率のアップ対策について
- (2) 財政調整基金など基金の減少について
- (3) 行財政改革推進と身を切る改革について
- (4) 財政見直しについて

(令和 safety・維新の会 北山 照昭 議員)

3 1 市政運営の基本方針

(1) 命と暮らしを守るまちづくり

国土強靱化基本法に基づく地域計画を策定して、防災・減災への取り組みを進めていくとあるが、どのような災害を想定した計画なのか

防災情報システムの整備については、「基盤的防災情報流通ネットワーク」との接続やドローンの配備、スマホによる災害時応援協定団体との情報共有は可能か

(2) 宝塚文化の魅力継承・創造・発信

文化芸術センターを拠点として、宝塚市の新しい魅力を発信していくとあるが、どのような文化芸術を創造することを想定しているのか

(3) 将来を見据えた持続可能な行財政運営

令和3年度以降の行財政運営の方針を策定するに当たり、中川市政の10年間を振り返る総括が必要ではありませんか

2 これからの都市経営

(1) (仮称)協働のまちづくり推進条例の策定に関して

(2) 公共施設(建物施設)保有量最適化方針に基づく取り組みに関して

(3) 宝塚市役所西谷庁舎ができて、どう変わるのか

(4) 総合窓口化の推進としての、おくやみコーナーの開設に関して

- (5) マイナンバーカードの交付状況と利用拡大に向けた方策は
- (6) 国の就職氷河期世代支援関連予算を活用するための計画づくりはしているか

3 安全・都市基盤

- (1) 市所有地の急傾斜地崩壊対策工事
- (2) 防災行政無線の適切な運用に関して
- (3) 地域公共交通網形成計画の策定に関して
- (4) 都市計画道路2路線の進捗状況について
- (5) (仮称)宝塚市立地適正化計画策定の目的と内容
- (6) 市営住宅における、畳の表がえ等の修繕費免除の根拠は
- (7) 上下水道事業の経営戦略の見直し、下水道のストックマネジメント計画の目的と内容
- (8) 道路メンテナンス事業を集中的に実施するために創設された国の制度を利用するのか

4 健康・福祉

- (1) 地域包括支援センターの体制充実の具体的内容は
- (2) 障碍(がい)者支援施設通所費助成の拡充内容は
- (3) 産後ケア事業の内容は
- (4) 2020年度診療報酬改定のポイントに関して
- (5) 新型肺炎(コロナウィルス)に関する市民への情報提供について
- (6) 国民健康保険制度の運営方針と保険料率について
- (7) 宝塚市立病院の経営改善に関して

5 教育・子ども・人権

- (1) 小学校・幼稚園の統廃合計画に関して、今後20年後の児童・生徒数の推計は
- (2) 小・中・養護学校での、授業のICT化の内容とGIGAスクール構想の取り組みとは
- (3) いじめ、不登校の対処療法の取り組みではなく、いじめゼロ・不登校ゼロ対策の検討は
- (4) 子ども家庭総合支援拠点の整備目的と内容について
- (5) ひとり親家庭の生活学習支援の拡充について
- (6) 保育所整備計画と将来人口予測との整合性、幼児教育無償化の影響について
- (7) 民間放課後児童クラブの新設整備の計画について

6 環境・観光・文化・産業

- (1) バイオガス発電設備導入可能性調査の結果を踏まえて、導入検討する施設は市

が設置するのか

- (2) 武庫川左岸の河川敷緑地の整備は、市の事業か
- (3) 新ごみ処理施設の整備の本年の計画は
- (4) 南口駅前宝塚ホテル移転後の計画について、どう説明を受けているのか
- (5) 北部地域の活性化に向けた、具体的なプランの内容
- (6) 花のみち周辺のにぎわい演出が、市内全体の商工業活性化につながるのか

(公明党議員団 江原 和明 議員)

- 4
 - 1 地方を取り巻く状況について
 - (1) 国の動向と地域創生について（政府の財政政策・地方財政計画）
 - 2 市政運営の基本方針について
 - (1) 財政状況への認識について
 - (2) 市の将来を見据えた行政運営と規律ある財政運営について
 - (3) 宝塚文化の魅力継承・創造・発信について
 - ア 「宝塚の新たな文化芸術を創出する」とは
 - イ 「文化芸術都市」を謳う覚悟について
 - 3 これからの都市経営について
 - (1) 地域自治と協働のまちづくりを推進する上で課題は
 - (2) 「公共施設（建物施設）保有量最適化方針」に基づく取り組みのあり方について
 - 4 安全・都市基盤について
 - (1) 「地域公共交通網形成計画」の策定のスケジュールについて
 - (2) 上水道・下水道の管路の老朽化対策の進捗状況について
 - 5 健康・福祉について
 - (1) エイジフレンドリーシティの取組状況と課題について
 - (2) 「切れ目のない支援」の仕組みにおける産後ケア事業について
 - (3) 宝塚市立病院について
 - ア 経営状況と老朽化等の諸課題について
 - イ 今後のあり方の検討について
 - 6 教育・子ども・人権について

- (1) 中山桜台小学校・中山五月台小学校学校統合計画の進捗状況について
- (2) 良元幼稚園と中山五月台幼稚園の廃園に関して
 - ア 公立幼稚園の果たす役割について
 - イ 全園で3年保育を
- (3) 学校給食における自校炊飯の取り組みの成果と課題について
- (4) G I G Aスクール構想に合わせた学校 I C T化の取り組みについて
- (5) 不登校の児童生徒のための取り組みについて
- (6) 新たに整備する子ども家庭総合支援拠点について
- (7) 保育施設における待機児童の現状と解消策について
- (8) 男女共同参画をめぐる現状と本市の取り組みについて

7 環境について

- (1) 宝塚市地球温暖化対策実行計画の取組状況及び見直しの方向性について
- (2) 「宝塚エネルギー2050ビジョン」について
 - ア 取組状況及び見直しの方向性について
 - イ バイオガス発電事業の可能性について
 - ウ 大規模太陽光発電事業の導入促進か環境保全か
- (3) 新ごみ処理施設整備事業について

8 観光・文化・産業について

- (1) 新たな文化ゾーンの展望と課題について
- (2) 宝塚ホテルの移転に伴う影響とまちづくりの課題について
- (3) 駅前商業施設をめぐる課題について
- (4) 産業振興の全体的な考え方と示すビジョンについて

(市民ネット宝塚 寺本 早苗 議員)

- 5 1 国の悪政に対する市長の見解は。暮らしに希望がもてる政治へ
- (1) 消費税10%への増税による市民への影響は
 - (2) 安倍政権による改憲に反対し平和を守る市政を
 - ア 憲法9条に対しての市長の見解を
 - イ 核兵器禁止条約を日本が批准していないが市長の見解を
 - (3) 国会運営と本市の市政運営について
 - ア 国会での情報の隠蔽、統計の偽装など民主主義を無視した強権的な運営について市長の見解を
 - (4) 原発再稼働ストップ、原発ゼロの社会を

2 憲法をくらしに生かし、誰もが安心してくらせる市政を

(1) 国民健康保険について

- ア 高過ぎる国民健康保険税の引き下げを
- イ 強引な差し押さえはやめ、納税者の生活実態に寄り添った対応

(2) 介護保険について

- ア 介護保険料・利用料の減免制度の充実を
- イ 特別養護老人ホームの増設で入居待機者解消を

(3) 子育て支援について

- ア 子どもの貧困対策について
- イ 子ども家庭総合支援拠点
- ウ 子どもの医療費助成制度は高校卒業まで完全無料化を

(4) 保育の充実について

- ア 医療的ケアの必要な乳幼児の保育整備を
- イ 保育所の待機児童解消を
- ウ 幼・保無償化に関連して副食材料費負担軽減と保育所の給食の質を下げないこと

(5) 教育について

- ア 教師の変形労働時間制について
- イ 学校給食費の無償化を
- ウ 就学援助制度について

(6) 健康・福祉について

- ア 産後ケア事業について
- イ 加齢性難聴者の補聴器助成を
- ウ 子宮頸がん予防ワクチンについて
- エ 新型コロナウイルス感染症の対応・対策について

(7) 市立病院について

- ア 公立病院の改革プランについて
- イ 産婦人科の再開について

(8) 人権について

- ア ジェンダー平等について

(9) 災害・減災対策について

- ア 国土強靱化地域計画について
- イ 河川対策について
- ウ 急傾斜地崩壊対策について
- エ 学校体育館にエアコンの設置を
- オ 消防活動中の（消防団）安全対策について

- カ 消防団員の拡充について
- (10) 水道事業について
 - ア 広域化について
- (11) 観光・文化・産業について
 - ア 文化芸術センターについて
 - イ 中小業者の具体的な施策の考えは
 - ウ 伝統産業を守っていくには
- (12) 安全・都市基盤、協働のまちづくり
 - ア 「地域公共交通網形成計画」について
 - イ 「公共施設（建物施設）保有量最適化方針」に基づく取り組みについて
- (13) 環境について
 - ア 再生可能エネルギーの取り組みについて
 - イ 「気候非常事態宣言」について
 - ウ 樹木葬について
- (14) 西谷地域の活性化について
 - ア 市街化調整区域における土地利用規制について
 - イ 「宝塚自然の家」の早期再開を
 - ウ ダリア生産で産業振興とは

（日本共産党宝塚市会議員団 たぶち 静子 議員）

- 6 1 市政運営の基本方針について
- (1) 命と暮らしを守るまちづくり
 - ア 防災情報システムの整備と新庁舎内に設置する危機管理センターの迅速な災害対応の進め方について
 - イ 安心して暮らしていくために不可欠な市立病院の存続に向けた経営改善等について
 - (2) 将来を見据えた持続可能な行財政運営
 - ア 社会情勢の変化等に迅速に対応し、市民の暮らしを守っていくには、「私をはじめ幹部職員がマネジメント力を発揮する」とは具体的にどういうことか
 - イ 職員の適正配置に向けて
 - (ア) 「定員適正化計画」と「職員の減少は避けられない状況」との整合性は
 - (イ) 職場の実態に即した採用計画を
 - ウ 公契約条例制定の進捗状況と今後の予定について
- 2 予算に関する主要な施策について

- (1) これからの都市経営
 - ア 「第6次宝塚市総合計画」の中の「地域ごとのまちづくり計画」の位置づけについて
 - (ア) 前回の「地域ごとのまちづくり計画」との取り扱いの違いについて
 - (イ) 計画実現に向けた予算措置について
- (2) 安全・都市基盤
 - ア 防災行政無線の活用と「マイタイムライン」の普及に向けて
 - イ 地域公共交通の充実に向けて
 - (ア) 「地域公共交通網形成計画」策定の目的と内容について
 - ウ 都市計画道路の実施に向けて
 - (ア) 荒地西山線の進捗状況と課題について
 - (イ) 競馬場高丸線の進捗状況と課題について
 - エ 上下水道の管路を含む施設等の老朽化対策について
- (3) 健康・福祉
 - ア 地域包括支援センター体制の充実と「健康・生きがい就労トライアル」の成果と今後について
 - イ 助産師などによる母親への妊娠、出産、子育てを包括的に支援する仕組みについて
 - ウ 休日歯科応急診療事業及び障碍（がい）者（児）歯科診療事業について
- (4) 教育・子ども・人権
 - ア 中山台地区の教育環境の整備について
 - (ア) 中山桜台小学校地域児童育成会の新設整備等の課題について
 - イ 市立幼稚園の3年保育の充実について
 - ウ 不登校児童生徒の対応について
 - エ 宝塚自然の家の利活用について
 - (ア) 施設・設備の整備構想について
 - (イ) アスレチックの整備拡充と指導員の引率による本格実施に向けて
 - オ 子どもの貧困対策について
 - カ 部落差別解消推進法の制定に伴う取り組みについて
 - (ア) モニタリングの実績と課題について
 - (イ) 法律制定の趣旨の周知と啓発について
 - キ 外国人労働者の人権を守る取り組みについて
 - (ア) 外国人労働者を雇用している事業所への人権啓発活動の実施について
 - (イ) 外国人労働者に対する日本語教育支援と生活支援の拡充に向けて
 - ク 男女共同参画社会に向けた大学生との協働によるデートDV防止啓発の取り組みについて
- (5) 環境

ア 地球温暖化防止対策等について

(ア) 「宝塚市地球温暖化対策実行計画」「宝塚エネルギー２０５０ビジョン」
「省エネチャレンジたからづか」及び再生可能エネルギー事業の実施について

イ 公園リノベーション事業の実施について

(6) 観光・文化・産業

ア 文化芸術センター・庭園管理運営事業の成功に向けてのボランティアの活躍
の場の提供について

イ 中心市街地のにぎわいの創造に向けてメディアアートを活用したフェスティ
バルの開催等について

ウ 西谷地域の活性化に向けて

(ア) たからづか北部地域土地利用計画の内容について

(イ) 地区土地利用計画の取組状況について

(ウ) 新名神高速道路宝塚北サービスエリアのにぎわいや上佐曾利のダリア、牡
丹園等との連携について

(エ) 空き家活用の現状と今後について

エ 商工業の活性化について

(社会民主党議員会 梶川 みさお 議員)